

報道関係者各位

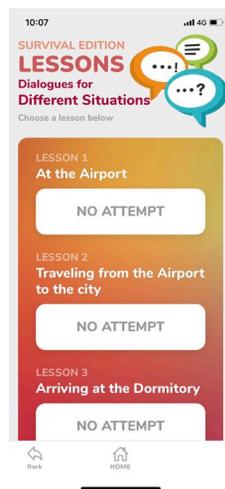
2021年4月9日 配信 No.2021-04  
立命館アジア太平洋大学 (APU)

## APU公式 日本語学習スマホアプリ「TOBIRA」第2弾 配信開始 留学生も、児童も、大人も簡単に学べるアプリで日本での新生活に適応

立命館アジア太平洋大学 (APU、大分県別府市、学長：出口治明) は、APUの言語教育センター (CLE)の教員が監修した日本語学習サポートアプリ「TOBIRA」(とびら) Part2 “場面別会話編”を2021年3月28日より配信開始しました。大学として初めて開発・監修した本アプリPart1を2020年7月に配信してから8か月、外国人留学生が来日した際に便利で、より実践的な日本語会話をシーン別に収録し、アプリ内での会話練習や、単語・表現の音声を聞きながら学習することができるPart2にバージョンアップしました。

このアプリは、世界およそ90の国と地域からAPUに入学してくる外国人留学生を対象に、来日後の日本での生活を円滑に進められるよう支援するため、入学予定者に配布していた教科書『日本語5つのとびら サバイバル編』(立命館アジア太平洋大学編著)のアプリバージョンとして、2019年7月からPart1の開発を始めました。スマートフォンなどで、手軽に利用できることから、入学後の日本語学習への適応度を高めることを目指しています。第1弾のアプリで学習し、APUへ入学した留学生からは、「手軽にアクセスできるので勉強しやすい」「音声が流れるので教科書よりも効率的に勉強できた」などの感想が届いています。

世界中どこでも誰でも、無料でダウンロードして簡単に学習できる本アプリは、日本で暮らす外国人が多い自治体でも利用したいという声や、海外の日本語学校でも利用が検討されている事例など、その活用は幅広く、児童から大人まで応用できます。だれもが暮らしやすい日本の多文化社会の実現に寄与できるアプリを目指し、今後もコンテンツを追加し充実を図っていきます。



### ■今回の追加コンテンツ

- ・ 空港で
- ・ 空港から街へ
- ・ 学生寮に到着
- ・ 街を散策
- ・ 買い物

### ■今後追加される項目

- (2021年6月以降更新予定)
- ・ 郵便局で
- ・ リラックス中に
- ・ 電話をかける
- ・ 困ったとき
- ・ 大学で

### 【アプリの概要】

日本語学習テキスト教材「日本語5つのとびら (サバイバル編)」の内容をもとに、コンテンツを収録。ひらがな、カタカナ/数字/時間表現/日本の通貨(紙幣・硬貨)曜日、日付、月/基本的な挨拶(「はじめまして」、「こんにちは」など)に加えて、より実践的な日本語会話シーンを収録。会話のポイントとなる文言の解説や、会話をシミュレートできる練習問題も搭載。

更新日：2021年3月28日

費用：無料

対応デバイス：iPhone / iPod touch、Androidスマートフォン ※タブレット端末への提供なし

インストール方法：App StoreまたはGoogle Playで「TOBIRA」で検索してインストール  
推奨OSバージョン： iOS (iOS11.0以上)、Android (Android 5.0以上)

※全ての端末での動作を保証するものではありません。

※上記OSを搭載している端末であっても、OSのアップデートや端末の特別な設定、空き容量や通信状況・通信速度などが起因し、動作しない場合がございます。

## 「TOBIRA」アプリPart 2 のリリース記念プレスセミナー実施の事前ご案内

「TOBIRA」Part 2 リリースを記念して、5月末日『「だれ一人取り残さない」社会の実現のために言語教育に何ができるのか—20年間2000人の留学生と共に学んだこと（仮題）』をテーマに、報道関係者の皆さまをご対象にしたオンラインプレスセミナーの実施を予定しています。

詳細スケジュールなどは日時、内容、申込方法などの詳細につきましては、ただいま調整中ですので、4月末以降に改めて詳しくご案内させていただきます。通常のプレスリリース配信に加えて、参加ご希望の方には、ご案内状をお送りいたしますので、下記お問い合わせ連絡先までお声掛けいただけますと幸いです。

このセミナーでは、多様な文化背景を持つ子ども、日本で学ぶ若者、日本で働く大人まで、すべての人が日本社会の一員として安心して暮らしていくために、今教育に必要なこととは何か、多様な生き方が尊重される日本社会を次世代に残していくために、日本語教育の現場で取り組んでいること、また社会全体で取り組めることは何かなどについてお話する予定です。APUの開学以来20年間、外国人留学生に日本語を教え、グローバル人材として輩出してきた日本語教育の経験と、多言語教育を切り口に、TOBIRAアプリの開発に関わった、本学の言語教育センター長本田明子教授が登壇する予定です。

どうぞよろしく願いいたします。

プレスセミナーについてのお問い合わせ連絡先

立命館アジア太平洋大学 学長室（広報）

0977-78-1114 r-apu@apu.ac.jp